

令和5年度 第3回高梁市在宅医療・介護連携推進協議会次第

日 時 令和6年2月9日（金）19時～  
場 所 高梁市役所 3階大会議室1

1 開 会

2 あ い さ つ

3 協 議 事 項

（1）令和5年度の事業報告

（2）令和6年度に向けての課題と方向性

4 そ の 他

5 閉 会

## 高梁市在宅医療・介護連携推進協議会委員名簿

令和4年4月1日～令和6年3月31日

◎会長 ○副会長

No.	所属及び役職名	氏 名	備 考
1	高梁医師会 会長	◎ 仲田 永造	仲田医院
2	高梁医師会 副会長	○ 西 厚生	西医院
3	高梁医師会 理 事	○ 鶴見 尚和	成羽病院
4	高梁医師会 理 事	野村 良明	野村医院
5	高梁歯科医師会	樋口 将	樋口歯科医院
6	岡山県薬剤師会高梁支部	笹川 隆弘	落合薬局
7	(一社)岡山県介護支援専門員協会高梁支部 ((一社)岡山県介護支支援専門員協会 理事)	○ 草野 貴史	グリーンヒル順正
8	高梁市社会福祉法人連絡会	磯村 葉子	グリーンヒル順正
9	岡山県看護協会高梁支部	原田 邦栄	成羽病院
10	岡山県栄養士会高梁支部	大久保 加容子	ちかのり
11	リハネット高梁	笹井 亜紀宏	大杉病院
12	実務者部会 部会長	佐藤 刚紀	大杉病院
13	吉備国際大学 保健医療福祉学部 看護学科長	竹崎 和子	吉備国際大学
14	岡山県備北保健所 保健課 課長	猪元 信子	備北保健所
15	高梁かんごねっと コーディネーター	細川 令子	高梁医師会
16	高梁市消防本部 警防課 課長	内田 宏範	消防本部警防課

### 事務局

健康福祉部 (地域包括支援センター)	次長 (所長)	内岡 登美香
健康福祉部 地域包括支援センター 参事		山本 直美
" "	所長補佐	赤木 日出美
" "	所長補佐	森本 敦

## 内規

(平成25年5月20日制定)

### 高梁市在宅医療・介護連携推進協議会設置要綱（内規）

#### （設置）

第1条 在宅医療及び介護を一体的に提供できる支援体制の構築を検討することを目的とし、高梁市地域包括支援センター運営協議会要綱（平成18年高梁市告示第85号）第9条に基づく協議会として、高梁市在宅医療・介護連携推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

#### （所掌事務）

第2条 協議会は、次の事項について協議及び検討を行う。

- (1) 地域の医療・介護の資源の把握に関すること。
- (2) 在宅医療・介護連携の課題の抽出及び対応策の検討に関すること。
- (3) 切れ目のない在宅医療及び在宅介護の提供体制の構築推進に関すること。
- (4) 医療・介護関係者の情報共有の支援に関すること。
- (5) 在宅医療・介護連携に関する相談支援に関すること。
- (6) 医療・介護関係者の研修に関すること。
- (7) 在宅医療・介護連携に関する地域住民への普及啓発に関すること。
- (8) 在宅医療・介護連携に関する他の自治体等との連携に関すること。

#### （組織）

第3条 協議会は、関係団体の代表者、関係行政機関の職員その他市長が必要と認める者をもって構成する。

#### （任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。

- 2 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 公職にあることにより選任された委員は、その職を退いたときに委員の職を失うものとする。

#### （会長及び副会長）

第5条 協議会に会長1人及び副会長若干人を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は会長が招集し、その議長となる。

(専門部会)

第7条 第2条の所掌事務に関する具体的な事項について調査及び研究するため、協議会に専門部会（以下「部会」という。）を置くことができる。

2 部会は、会長が委員並びに医療、介護及び福祉関係者等の中から指名した者で構成する。

3 部会に部会長及び副部会長を置き、会長がこれを指名する。

4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(意見の聴取)

第8条 協議会及び部会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その説明を受け、または意見を聴取することができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、地域包括支援センターにおいて処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 附 則

この要綱は、平成25年5月20日から施行する。

## 附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

## 附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

## 附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

## 附則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

## 令和5年度 高梁市在宅医療・介護連携推進事業報告

全体目標	住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療と介護の関係者が協力して、在宅医療と介護の連携強化を図る。
重点目標	・医療と介護の関係者が協働・連携を図り、在宅医療と介護を一体的に提供できる。
	・ICTの利活用によって、業務の効率化や多職種間の連携を図ることができる。
	・人生の最終段階における望む場所での看取りを行えるように、医療・介護関係者が、対象者本人と人生の最終段階における意思を共有し、それを実現できるように支援できる。

今年度の評価	<p>医療機関及び介護事業所等がICTの利活用により業務の効率化、多職種連携の強化を図り、医療・介護サービスの質の向上につなげていくことは重要である。そこで「医療・介護現場でのICTの利活用」と題した多職種連携研修会をオンラインにて開催し、多くの専門職が参加した。内容は、情報セキュリティ、ケアプランデータ連携、AIの活用、音声入力など多岐にわたり、理解を深めた。医療、介護従事者の確保が課題となっている昨今、ICTの利活用による業務の効率化、連携強化により医療、介護サービスの充実が期待できる。</p> <p>業務効率化を図るとともに、切れ目のない医療・介護サービスを提供するため、ICTを活用した医療・介護連携システムのあり方を検討した。市内40の医療機関・介護事業所等の参加でラインワークスを活用した医療介護地域ネットワークシステムを試行し、その効果等について検証した。その結果、医療・介護の実務者同士の連携強化につながるとして、令和6年度から市内全域にて実施することとした。なお、現在導入しているケアキャビネット（やまぼうし）については、利用状況が低調であり、ラインワークスの活用で医療・介護連携が図れることから、令和5年度末をもって利用を廃止することと結論付けた。</p> <p>人生会議（ACP）について、愛育委員やホームヘルパー協会などの各団体への講話や行政放送番組の放映などにより市民に対して普及・啓発を図った。また、医療・介護市民公開講座では、市内の医療・介護関係者の出演による寸劇放映にて、人生会議の理解・促進に努めている。人生会議の認知度が高まり、本人が望む医療やケアが進められることが期待できる。</p>	
今年度の主な事業	計 画	実 績
	1 令和5年度高梁市医療・介護市民公開講座 第1部 在宅医療・介護連携の普及啓発 第2部 福祉用具について 第3部 歯科・口腔ケアについて	令和5年度高梁市医療・介護市民公開講座 第1部 人生会議の普及・啓発（寸劇上映） 第2部 福祉用具について（講演・実演） 第3部 歯科・口腔ケアについて（講演）
	2 人生会議（ACP）の普及・啓発	・各種団体への講話 ・行政放送 ・高梁市医療・介護市民公開講座にて、寸劇を通じて人生会議（ACP）を啓発
	3 ICTを活用した医療・介護連携システムのあり方検討	・ラインワークスを活用した医療介護地域ネットワークシステムの試行、検証 ・ケアキャビネット（やまぼうし）の今後について検討
	4 実務者部会実施事業 ・多職種連携研修会 ・医療介護地域ネットワークシステムの検討	・令和5年12月 多職種連携研修会 ・ICTを活用した新たな医療介護連携システムの検討
	5 高梁かんごねっと（高梁医師会）委託事業 ・専門職のスキルアップと人材育成	・令和5年7月 摂食・嚥下研修 ・令和5年10月 皮膚・排泄ケア研修 ・令和5年11月 認知症研修

会議	第1回	令和5年7月7日（金） ・令和5年度の事業計画について	ハイブリット開催
	第2回	令和5年11月10日（金） ・ICTを活用した医療・介護の情報連携 ・令和5年度高梁市医療・介護市民公開講座	高梁市役所 2階保健センター
	第3回	令和6年2月9日（金） ・令和5年度の事業報告 ・令和6年度に向けての課題と方向性	高梁市役所 3階大会議室

## (1) 令和5年度高梁市医療・介護市民公開講座

開催日時 令和6年1月28日(日) 13時30分～15時40分

開催場所 高梁総合文化会館 大ホール

内 容 第1部 尺劇上映「人生会議～自分らしく生きるために～パートⅡ」

第2部 講演・実演「福祉用具について」

講師：介護ショップ ハイビス

株式会社 MIERU 高梁営業所

さくらメディカルサービス 高梁営業所

第3部 歯科・口腔ケアについて

講師：樋口歯科医院 樋口 亜由子 氏

参加者 310人

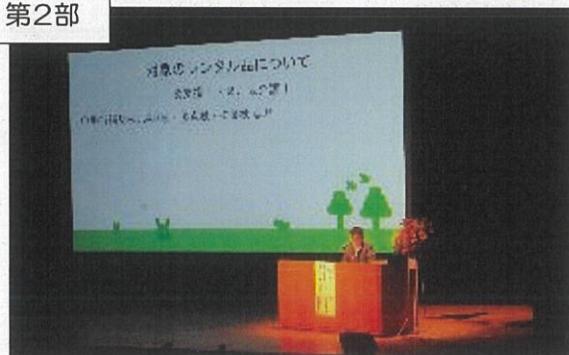
第1部



第1部



第2部



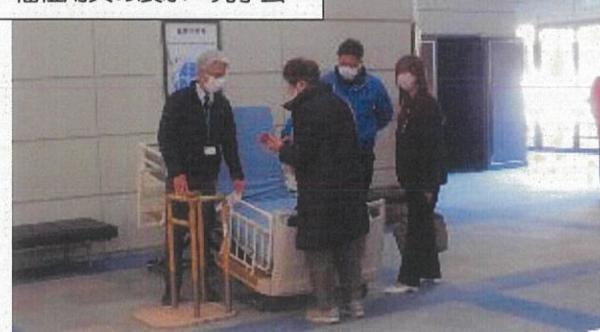
第2部



第3部



福祉用具の展示・見学会



医療・介護現場で働く人写真展



医療・介護現場で働く人写真展



## (2) 人生会議（ACP）の普及・啓発

ACP（人生会議）の取組みを知っている（市民公開講座参加者アンケートより）

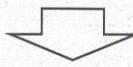
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(%)	—	—	60.0	60.0	60.0
実績値(%)	50.2	28.9	44.9	37.0	69.0
回答数	203	456	276	230	190

- ・高梁地域ホームヘルパー協議会（令和5年8月5日、参加者12人）、上大竹愛育委員（令和5年12月7日、参加者22人）へ人生会議（ACP）についての講話及び「自分らしく生きる」ための話し合いガイド・話し合い記入シートの実践
- ・高梁市医療・介護市民公開講座にて、寸劇を通じて人生会議（ACP）を啓発
- ・行政放送にて、人生会議（ACP）について、普及・啓発

## (3) ICT を活用した医療・介護連携システムのあり方検討

### ○ラインワークスを活用した新たなネットワークシステムの試行、検証

- ・令和5年6月から40事業所の参加で試行運用
- ・フォローアップミーティング（7/20、9/12）
- ・実務者部会コアメンバー会議で検討（7/26、9/19）
- ・試行運用アンケート調査（7月、9月）
- ・在宅医療・介護連携推進協議会（7/7、11/10）、実務者部会（4/27、10/23）で協議



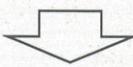
\*令和6年4月～ 市内全域で本稼働

\*費用負担 令和6～8年度・・・全額市が費用負担

令和9年度～ ・・・参加事業所 月額500円負担

### ○ケアキャビネット（やまぼうし）の運用等検討

- ・ケアキャビネット（やまぼうし）意向調査
- ・在宅医療・介護連携推進協議会（7/7、11/10）、実務者部会（4/27、10/23）で協議



\*令和5年度末・・・高梁市においてケアキャビネット（やまぼうし）を廃止する。

#### (4) 実務者部会実施事業

##### ○会議開催

開催日	会議名	参加人数	内容
R5.4.27 (木)	実務者部会（第1回）	16名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療介護地域ネットワークシステムについて</li> <li>・多職種連携研修会について</li> <li>・ACP の研修について</li> <li>・医療・介護市民公開講座について</li> </ul>
R5.7.26 (水)	医療介護地域ネットワークシステムコアメンバー会議	11名 内2名WEB	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試行運用アンケート調査共有</li> <li>・試行運用に対する意見交換</li> <li>・運用ルール検討</li> <li>・やまぼうしについて</li> </ul>
R5.8.17 (木)	多職種連携研修会コアメンバー会議	10名 内1名WEB	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携研修会の開催に向けて</li> </ul>
R5.9.19 (火)	医療介護地域ネットワークシステムコアメンバー会議	8名 内1名WEB	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試行運用アンケート調査（2回目）共有</li> <li>・医療介護地域ネットワークシステム導入に向けて</li> <li>・やまぼうしについて</li> </ul>
R5.10.16 (月)	多職種連携研修会コアメンバー会議	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修内容、開催日時、開催方法について</li> </ul>
R5.10.23 (月)	実務者部会（第2回）	13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療介護地域ネットワークシステム導入について</li> <li>・多職種連携研修会について</li> <li>・医療・介護市民公開講座について</li> </ul>
R6.2.16 (金)	実務者部会（第3回） (予定)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度の事業報告</li> <li>・令和6年度に向けての課題と報告制</li> </ul>

##### ○多職種連携研修会

日 時：令和5年12月15日（金） 19:00～20:40

開催方法：オンライン

内 容：医療・介護現場でのICTの利活用

###### <座学>

情報セキュリティ正しく恐れる

###### <ブレイクアウトルーム>

①ケアプランデータ連携システム「ケアポス」

②AIを使うことで仕事を変える職場が変わる

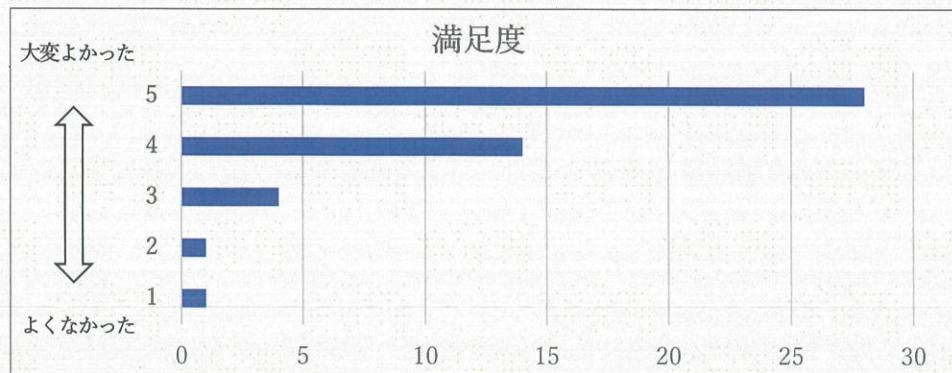
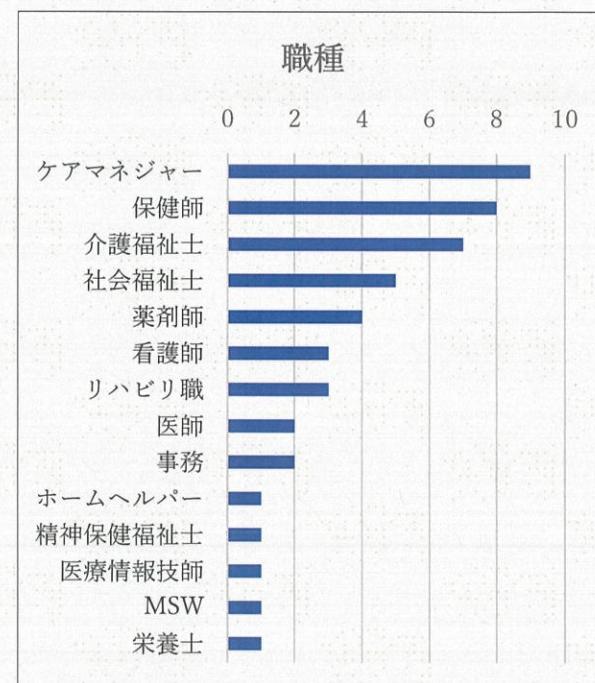
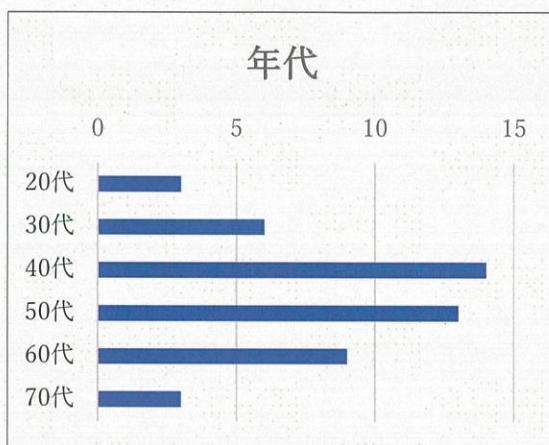
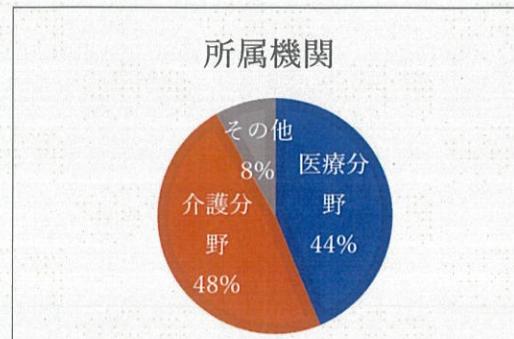
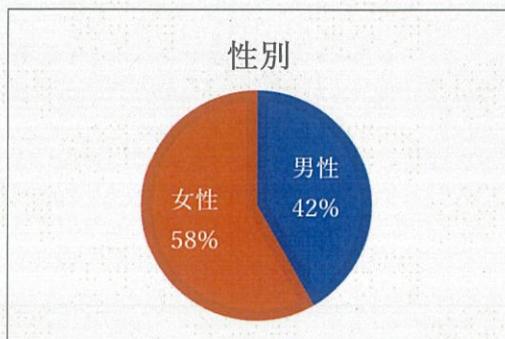
③Windows 基本操作＆ショートカットキー

④Google のコラボレーションツールを体験してみよう

⑤パソコンやスマホでの「音声入力」「文章入力」「文字起こし」体験

講 師：NPO 法人 タダカヨ

参 加 者：市内医療・介護・福祉関係者 65名



#### (4) 高梁かんごねっと（高梁医師会）委託事業

##### 1. 地域医療推進に向けた体制強化、関係機関の連携構築

- 1) 高梁市在宅医療・介護連携推進協議会及び実務者部会、地域包括ケアシステム検討委員会、看護師等確保検討部会、看護協会高梁支部役員会等に参加
- 2) かんごねっと新聞の発行（6月、10月、2月）

##### 2. 看護職、介護職の地域医療スキルアップと人材育成

###### 1) 企画会議

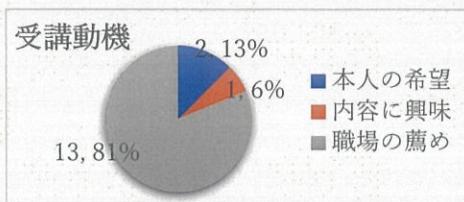
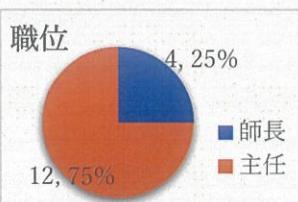
開催月日	開催場所	出席者	協議内容
5月9日(火) 17:30～19:00	高梁医師会 2階会議室	9人	・スキルアップと人材育成について ・人材確保のための学生へのPRについて ・その他
8月8日(火) 17:30～19:00	高梁医師会 2階会議室	8人	・スキルアップ研修について ・高梁市の医療職者アンケートより、情報交換 ・その他
11月14日(火) 17:30～19:00	高梁医師会 2階会議室	6人	・スキルアップ研修について ・次年度の研修内容について ・その他
2月6日(火) 17:30～19:00	高梁医師会 2階会議室		・今年度の研修についての評価 ・次年度の計画について ・その他

\*各施設から研修についての提案を受け、計画、実施、評価を行う。

###### 2) 看護管理者研修

講師：吉備国際大学保健医療福祉学部 看護学科長 竹崎 和子氏

開催日時	開催場所	参加人数	内容
5月18日(木) 18:00～19:30	高梁市役所 3階会議室	16名	パワーと影響力について
7月20日(木) 18:00～19:30	高梁市役所 3階会議室	15名	臨床現場における看護管理
1月25日(木) 18:00～19:30	高梁市役所 3階会議室	14名	成果発表



\*受講しての感想

- ・アンラーンの実践を学べる機会を与えてもらえてよかったです。自分がどうありたいか、どうすべきかを考えるきっかけとなった。
- ・管理者としての役割が理解できていなかった。「何でも相談してもらえる、信頼できるリーダー」と理想を抱き、自分ができることを考えることができた。
- ・実践報告を通して管理者の皆さんとの声を聴かせてもらうことで、自分に当てはめてみての気づき、方向性を感じられた。

### 3) 新入職者研修

講師：吉備国際大学保健医療福祉学部 看護学科長 竹崎 和子氏

開催日時	開催場所	参加人数	内容
4月27日(木)	高梁市図書館	5名	「自分軸」を作る
9月12日(火)	高梁市図書館	3名	コミュニケーション
2月15日(木)	高梁市図書館		

\*参加者感想

- ・「自分を知る」ということは、目標に向かっていくためにとても大切であると知った。
- ・ストレスが溜まることもリアリティショックを受けることも理解していたが、まずは自分のペースで進むことを目標にすると良いのだと感じた。
- ・自分たちが仕事を楽しむことで、患者さんも明るい気持ちになれ、良い方向、治療に繋がっていくと感じた。



### 4) プリセプター研修

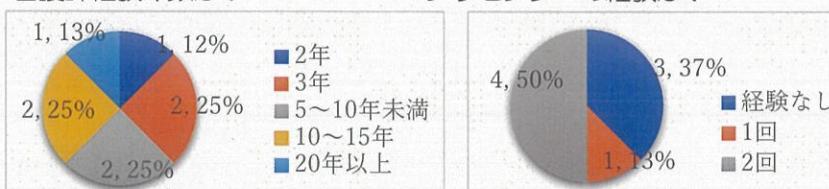
講師：吉備国際大学保健医療福祉学部 看護学科長 竹崎 和子氏

開催日時	開催場所	参加人数	内容
5月11日(木) 17:30～19:00	高梁市図書館	8名	プリセプターシップとは プリセプターの役割
10月12日(木) 17:30～19:00	高梁市図書館	8名	「こんな時どうする？」

\*参加者について

看護師経験年数は？

プリセプターの経験は？



\*今後、学びをどのように活用しますか？

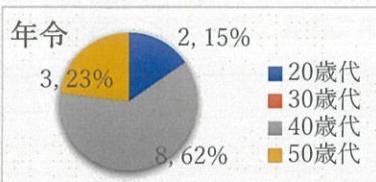
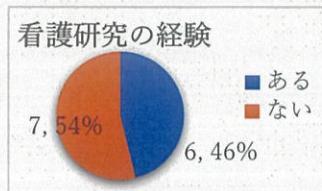
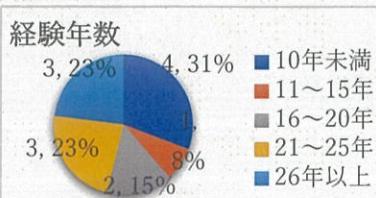
- ・できていることに目を向け、新人と一緒に考えて成長していくようにしたい。
- ・時代の特性を理解して、プリセプティ一人の特性も理解したい。責任を感じ過ぎず周りに助けを求めながら、皆で育てていければよいと思った。
- ・プリセプティーの話をしっかり聞きながら、困っていることや出来ていることなどを共有し、一つずつ目の前の課題を乗り越えていきたい。
- ・部署全体、病院全体で新人を育てていく必要がある事、上司にSOSを出してよい事。

### 5) 看護研究研修

講師：吉備国際大学保健医療福祉学部 看護学科長 竹崎 和子氏

開催日時	開催場所	参加人数	内容
5月25日(木) 18:00～19:30	高梁市役所 3階会議室	13名	看護研究とは、 研究テーマについて
6月22日(木) 18:00～19:30	高梁市役所 3階会議室	11名	研究計画書について
11月17日(木) 18:00～19:30	高梁市役所 3階会議室	12名	研究計画書の講評

#### \*参加者について



#### \*受講しての感想

- ・初めての研究であり、知らないことが多かったので、本当にありがとうございました。
- ・研究をすることに負担を感じていましたが、アドバイスをいただき方向性が見えてきたことで、やる気が出てきました。ありがとうございました。
- ・先生の話がとても聴きやすく、内容も分かり易かったです。苦手な研究が少し身近になった気がしている。

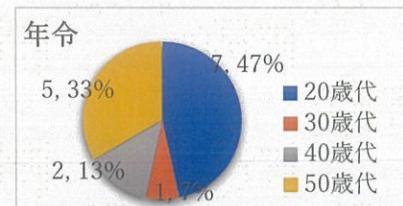
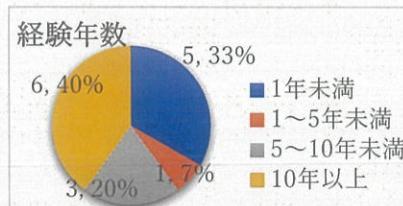
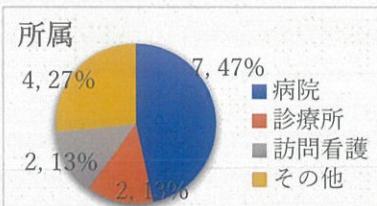
## 6) スキルアップ研修

### ①フィジカルアセスメント研修

講師：岡山医療センター リソースナース室 中山 智代美 氏  
(急性・重症看護専門看護、集中ケア認定看護師資格取得)

開催日時	開催場所	参加人数	内容
7月8日(土) 13:30~15:30		15名	フィジカルアセスメント～基礎編～
8月5日(土) 13:30~15:30	吉備国際大学 地域医療福祉センター (スキルラボ)	12名	フィジカルアセスメント～呼吸編～
9月2日(土) 13:30~15:30		13名	フィジカルアセスメント～循環器編～

#### \*参加者について



#### \*研修に参加しての感想

- ・病名に対しての観察のポイントとエビデンスが学べた。
- ・呼吸状態を以前より、意識して観察するようになった。
- ・1回、2回と研修を受け、実際に患者さんの肺音の違いを聴取することができた。
- ・聴診する機会が増え、病状の理解と悪化の兆候がわかった。
- ・日々の看護の中で、解剖生理と結びつけて、体位ドレナージや吸引などの話も聽け、改めて大事なことだと思った。症例ごとの呼吸音、心音の聴診はとても難しかった。

#### ②皮膚・排泄ケア研修

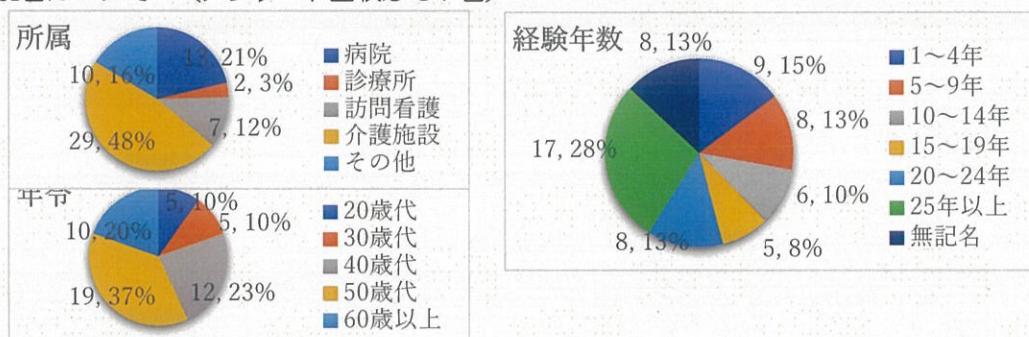
日時：10月25日（水） 18:30～19:30

場所：高梁市役所 3階会議室

内容：「キズのきれいな治し方、正しい薬の塗り方～こっそりきれいになりましょう～」

講師：高梁市国民健康保険成羽病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 丸橋 理絵氏

\*参加者について（アンケート回収は61名）



#### \*キズの治し方は、理解できましたか？

- ・皮膚層のメカニズムやターンオーバーがよくわかり、被覆材の使用方法も理解できた。
- ・洗浄して適度な保湿が必要と確認できた。
- ・コロナ禍で2～3日で褥瘡ができた人がいたが、もっと工夫ができたのではないかと思ったが、そのヒントになる学びができた。

#### \*薬の塗り方は理解できましたか？

- ・外用薬の吸収率や塗布の量など勉強になった。
- ・FTUが参考になった。
- ・実際の塗り方を見せていただき、よくわかった。
- ・トラブルにならないケアを理解できた。
- ・プラ手袋を使っていたが、手のひらの温もりで溶かしてやさしくと理解できた。

#### ③緩和ケア研修（予定）

日時：令和6年2月13日（火） 17:30～18:30

開催：オンライン研修（ZOOM）

内容：「がん終末期の看取り」

講師：川崎医科大学附属病院 オンコロジーナース 平松 雅恵 氏

#### ④摂食・嚥下研修（多職種研修会）

日時：7月11日（火） 18:00～19:00

場所：高梁市役所 3階会議室

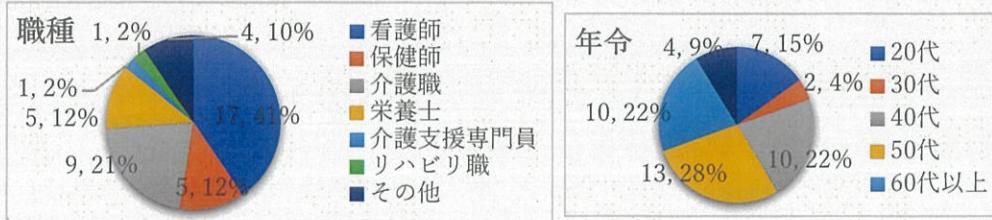
内容：講演「摂食・嚥下とSTの関わりについて」

低栄養やフレイル、摂食嚥下障害の手助けとなる食品の展示・試食会

講師：高梁中央病院 言語聴覚士 守屋 潤 氏

DX商材の紹介 株式会社サンキ

## アンケート結果 (42/45名参加)



### \* 参加理由

- ・唾液でむせる利用者さんがおられ、興味があった。
- ・認知症で食が進まない方の介護のヒントになればと思った。
- ・食事の進め方やSTとの関わりについて知りたかった。
- ・施設に嚥下困難の方が多いので、勉強したかった。

### \* あなたの研修の目的は、達成できましたか？

- ・嚥下障害者の介助時、どのようなことに気をつけたらいいかが分かった。
- ・むせやゴロ音を減らせる方法、食品についていろいろ学べた。
- ・飲み込む機能やしくみ、口腔ケアの大切さが分かった。
- ・摂食困難のある方はSTへ相談していきたい。各メーカーの食品紹介が興味深かった。

## ⑤認知症研修

日時：11月28日(火) 18:00～19:00

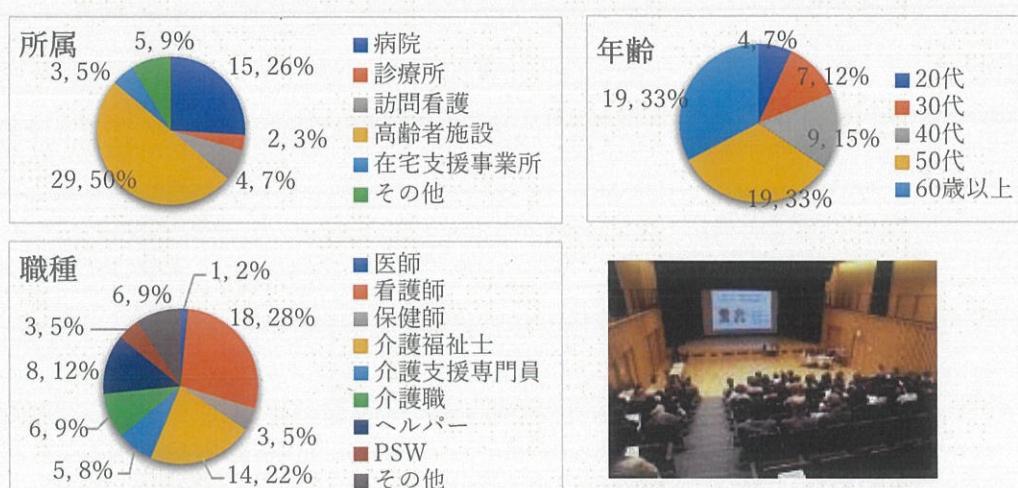
場所：高梁市成羽複合施設 たいこまるプラザ（伊藤記念ホール）

内容：講演「ここがポイント！ 認知症の医療とケア」

講師：しげい病院脳神経内科部長（成羽病院もの忘れ外来）辻 拓司 氏

看護部主任 認知症ケア専門士 土師 みちる 氏

## アンケート結果 (58件/71名)



### \* 受講しての感想

- ・先生のとても優しいお声での講義が心に残る。基本姿勢、7つのポイントを意識して役立てたい。
- ・信頼関係を築き、タッチングなどの非言語的コミュニケーションを活かしていきたい。
- ・認知症の事を理解し、ポジティブに行動し、自分も楽しく仕事を行い利用者に喜ばれる介護をしたい。
- ・知識はあっても、日頃からできているだろうかと思い返すことが多くあった。相手の言動の意味は何か、きちんと考え方の大切さを改めて感じた。

### 3. 訪問看護ステーションの連携構築

#### ★訪問看護ステーション間の情報交換会

開催日時	開催場所	参加人数	内容
6月8日(水) 17:30~	高梁医師会 2階会議室	8名	・R5年スキルアップ研修について ・情報交換
9月14日(木) 18:00~	高梁医師会 2階会議室	8名	・情報交換 ・健康福祉のつどいについて
12月14日(木) 18:00~	高梁医師会 2階会議室	8名	・情報交換 ・高梁地域の医療・介護の現状と課題について
3月14日(木) 18:00~	高梁医師会 2階会議室	予定	

#### ★高梁地域の訪問看護ステーション検討会

日時：11月21日(火) 19:00～

場所：高梁市役所3階会議室 ハイブリッド開催

参加人数 20名+事務局3名

#### 検討会の課題は

- ・自院の地域包括ケア病床を退院した患者さんが、他院の訪問看護ステーションに訪問依頼してもよいのか。
- ・自院の地域包括ケア病床を退院した患者さんを、他院の訪問看護ステーションが訪問しても、自院の地域包括ケア病床からの訪問看護へ移行した患者さんとして認められるか。

⇒人材不足、訪問看護師の高齢化などにより、各施設とも要件ギリギリの体制で実施しており、依頼があっても断るケースがある。また、小児や精神など依頼内容によっては対応できないこともあります、連合のステーションができれば、スキルを標準化し、レベルアップに繋げることができる。

⇒地域医療連携推進法人を訪問看護ステーション単位で構成することは可能なのか。また、連合等を組んだ時に、合算した件数や人員配置で機能強化型の加算をとれるのか厚生局への確認が必要。24時間体制を組む際のステーション間の患者情報共有方法を検討することが必要。

### 4. 人材確保のための学生へのPR

#### 1) 看護学校訪問

月日	訪問先	対応者	訪問者
4月25日 (火)	真庭高等学校	中川かおり教諭	さきかけ 田中看護部長 大杉 熊本総看護師長 成羽 原田看護部長 高梁中央 宮本人事部長 市役所 清水 かんごねっと 細川
	新見公立大学	キャリア支援 佐藤氏 川下講師	
	吉備国際大学	キャリアサポート 下崎氏 竹崎看護学科長	
	岡山県立大学	佐々木准教授 高林助教授	
4月26日 (水)	川崎医療福祉大学	中新特任教授	高梁中央 宮本人事部長 大杉 青木事務長代理 高梁市 仲山課長補佐 かんごねっと 細川
	倉敷翠松高等学校	宇野教諭 板垣看護科主任	
	倉敷看護専門学校	横野教務科長	
	玉野総合医療専門学校	吉見教務主任	
	川崎医療短期大学	松本講師	
	旭川在住厚生専門学校	山下教務主任	

\*学生はネット検索し、自分で就職先を決めている。また実習先への希望が半数を占めている。  
(マイナビサイトを多くの学生が利用している。)

\*学生が選ぶ条件としては、勤務形態が2交替制であるか卒後の研修が充実しているかなどがポイントである。

\*社会人枠で入学している学生も相当数あり、20代後半から30代前半が多いが、40代や50代の学生もいる。  
成績は社会人の方が良い。



## 2) 高等学校訪問

訪問日：6月30日（金）

訪問先	対応者	訪問者
総社高校	堀先生	吉備国大 竹崎看護学科長
総社南高校	村木先生	高梁中央病院 宮本人事部長
矢掛高校	藤島先生	高梁市役所 清水氏
興譲館高校	吉岡先生	かんごねっと 細川
井原高校	高見進路課長・藤岡先生	
新見高校	サドウ先生	
共生高校	三村教頭	
方谷学舎高校	事務長補佐安東先生	
高梁高校	角川先生	
高梁城南高校	小松先生	

\*高梁市の奨学金制度について説明し、看護師を目指している学生に広報をお願いする。

## 3) 病院見学ツアー

備中高梁駅 2階図書館前 9時30分集合  
 ⇒さきがけホスピタル 9時50分～10時20分視察 ⇒成羽病院 10時30分～11時視察  
 ⇒昼食（朝日堂）11時30分～13時20分まで高梁市成羽美術館  
 ⇒大杉病院 13時40分～14時10分視察 ⇒高梁中央病院 14時20分～14時50分視察  
 ⇒備中高梁駅東口 15時解散

参加者4名。2名が地元での就職を考えている。（1名は奨学金を受けている）  
 他2名の留学生は、看護師を目指している。

### 《アンケートから》

- ・精神科は少し怖いイメージがあったが、明るくきれいだった。
- ・手術室が、広くてすごかった。
- ・リハビリについて学べた。
- ・ヘルポートに行って嬉しかった。
- ・いろいろ廻れて、将来に役立つことなのでよかった。
- ・市内の病院を見学できて、ますます地元に帰ってきたいと思った。
- ・留学生にも看護師を目指したいと好評を得た。



## 4) わくわく子どもフェスタ

開催日：6月17日（土） 10:00～14:30

開催場所：高梁栄町商店街

主旨：次世代を担う子供たちに、医療に興味を持つもらう。

内容：なりきり看護師で写真撮影、聴診器や酸素飽和度測定の体験やクイズに挑戦してもらうコーナーを設置。また、高梁の医療についての展示なども行った。



## 5) 高梁市健康福祉のつどい

日時：10月21日（土） 9:30～13:00

場所：高梁市文化会館

\*グッズの配布に、訪問看護のパンフレットを同封し、啓発を図った。  
 （100部）



## 6) 吉備国際大学との連携

- (1) 看護政策論の講義　日時：5月17日（水）9:30～11:00  
場所：吉備国際大学7号館5階公衆衛生看護実習室  
対象：4年生（90分）  
テーマ：①高梁市の行政の取組について 地域医療連携課 清水  
②高梁かんごねっとの取組 かんごねっと 細川
- (2) 地域看護学演習　日時：6月10日（土）9:30～15:00  
場所：市内4病院  
(成羽病院→さきがけホスピタル→高梁中央病院→大杉病院)  
対象：吉備国際大学2年生  
テーマ：中山間地域における在宅療養を支える病院の機能及び実際を知る

## 7) 高梁高等学校 総合的な探求の時間「方谷学」1年生

医療・福祉分野の発表を聞き、助言や評価をおこなった。

最終発表会にも参加。

- ① 第1回中間発表 2023年3月17日（金）13:00～15:00
- ② 第2回中間発表 2023年7月18日（火）13:30～16:00
- ③ 最終発表 2023年10月24日（火）13:30～16:00
- ④ 全体発表会 2023年10月31日（火）13:30～16:00

